

2021年3月31日

カシオ計算機株式会社と「ESG 経営 支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、カシオ計算機株式会社（代表取締役社長 ^{かしお かずひろ} 榎尾 和宏、以下「カシオ」）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

また、MUFG ESG 評価において、「業界をリード」と最高評価である S ランクを取得しました。

カシオの経営理念「創造 貢献」には、それまでにない斬新な働きを持った製品を提供することで、社会貢献を実現するという創業者の想いが込められています。

これら理念や行動規範を土台に、数々の発明品を社会に提供してきたモノづくり企業として、「社会の役に立つコトを想像力と実行力で実現し文化を育んでいく」ことでサステナブルな社会の実現に貢献していくとともに、今回の ESG 評価の取得をきっかけに、今後、更なる ESG 経営への取り組み強化を図ってまいります。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ◇ サステナビリティの取り組みについてトップマネジメントが自ら関与し、ESG 経営を推進するための体制を構築している
- ◇ マテリアリティ特定プロセスに従って、ESG に関連するリスクと機会、マテリアリティについて特定・定期的な見直し体制が整備されている
- ◇ 「カシオ環境ビジョン 2050」及び「カシオグループ環境方針」を定められ、脱炭素社会の実現に向けて取組を推進されている
- ◇ 「人権尊重に関する基本方針」と「人権チェックツール」を制定し、グループ各社に対して、人権に関する教育や方針の周知徹底を実施されている
- ◇ すべての役員および従業員を対象に、国際規範、各国・地域で適用される法令、および社内規則等を遵守することはもとより、高い倫理観と良識をもって行動するために「カシオグループ倫理行動規範」を制定されている

当行は金融機関の使命として、長期的な視点でお客さまや社会と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現することを経営ビジョンに掲げており、本業である金融機能を通じた環境及び社会の課題解決に積極的に取り組むことで、持続的な事業の成長と企業価値の向上の実現を目指しています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上